

日商簿記検定 受験についての注意事項

試験時間

- 1 級試験 午前 9 時より前半 1 時間 30 分、後半 1 時間 30 分 (3 時間)
- 3 級試験 午前 9 時から午前 10 時 (1 時間)
- 2 級試験 午後 1 時 30 分から午後 3 時 (1 時間 30 分)

※試験開始前に、受験についての注意事項の説明がありますので若干のゆとりをもって試験会場までお越しください。

筆記用具等

使用する筆記用具は、HB または B の黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴムのみとします。

ラインマーカーや色鉛筆、定規等は使用できませんので、試験当日は持参しないでください。

計算器具（そろばん、電卓）を使用しても構いません。ただし、電卓は計算機能のみのものに限り、以下の機能があるものは持ち込みできません。

- 印刷（出力）機能
- メロディー（音の出る）機能
- プログラム機能（例：関数電卓等の多機能な電卓、売価計算・原価計算等の公式の記憶機能がある電卓）
- 辞書機能（文字入力を含む）
- 通信機能

本人確認

試験当日は、原則として氏名や生年月日、顔写真のいずれも確認できる「身分証明書（運転免許証や旅券（パスポート）、住民基本台帳カード、社員証、学生証など。ない場合は、住民票や健康保険証など）」を持参し、受験票とともに試験会場の机の上に置いてください。

合格発表

2・3 級の合格発表は、施行後約 2 週間後、1 級の合格発表は中央審査のため約 2 ヶ月後、会議所の 1F 掲示板に合格者の受験番号を掲示し、個別にも郵送でお知らせします。

なお、電話での合否についてのお問い合わせは受け付けておりませんので、ご了承ください。

「受験者への連絡・注意事項」

●受験料の返還

一度申し込まれた受験料の返還および試験日の延期・変更、受験地の変更は認められません。

●入場許可

試験会場には所定の申込手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。

●遅刻

試験開始後の試験会場への入場は認めません。

●本人確認

受験に際しては、身分証明書を携帯してください。

●試験中の禁止事項

次に該当する受験者は失格とし、試験途中で受験をお断りするとともに、今後も受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

- ・試験委員の指示に従わない者
- ・試験中に、助言を与えたり、受けたりする者
- ・試験中に、係員の指示に従わず携帯電話を鳴らした者
- ・試験問題等を複写する者
- ・問題用紙・答案用紙・計算用紙を持ち出す者
- ・本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者
- ・他の受験者に対する迷惑行為を行う者
- ・暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者
- ・その他の不正行為を行う者

●飲食、喫煙

試験中の飲食、喫煙はできません。

●情報端末の使用禁止

試験中は、携帯電話や腕時計型情報端末等、外部との通信が可能な機器の使用を一切禁止します。

●試験後の禁止事項

試験問題を含め、試験に関して知りえた情報全般の複製、外部への開示、漏洩（ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）をはじめインターネット等への掲載を含む）を一切禁じます。試験後にこれらの行為を行ったことが発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取消、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

●試験施行後に不正が発覚した場合の措置

試験の施行後、不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応をとらせていただきます。

●試験内容、採点に関する質問

試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法についてのご質問には、一切回答できません。

●答案の公開、返却

受験者本人からの求めでも、答案の公開、返却には一切応じられません。

●合格証書の再発行

合格証書の再発行はできません。

●試験が施行されなかった場合の措置

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず試験が中止された場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、中止にともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

●答案が採点できなかった場合の措置

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、盗難、システム上の障害等により、答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、これにともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

●試験会場での感染防止

- ・新型コロナウイルス感染症に罹患している恐れのある受験者は、受験をお控えください。また、発熱や咳などの症状がある場合も極力受験をご遠慮くださいますようご協力をお願い申し上げます。
- ・受験者は試験当日、試験会場へ向かう前に検温を行い、発熱（37.5度以上）や咳等の症状がある場合は、会場への来場をお控えください。
- ・下記の該当する場合は、受験をお断りする場合があります。
 - 発熱（37.5度以上）や咳等の症状がある場合
 - 新型コロナウイルス感染症陽性と診断された者との濃厚接触がある場合
 - 同居しているものに感染が疑われた場合
 - 保健所や医療機関等から自宅待機を求められている場合
- ・試験当日は、咳エチケット、手洗い・うがい、ソーシャルディスタンスの確保など、各自での感染防止対策に十分ご注意ください。また、会場入口には、アルコール消毒液を準備しておりますので、入退室の際は、各自手指の消毒を行ってください。
- ・本人確認のために、試験中に試験委員が指示した場合を除き、試験会場および周辺地域では、必ずマスクを着用してください。
- ・休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話は極力お控えください。
- ・試験教室内の換気を目的に、試験中に窓や扉の開放等を行うことがあります。それに伴う音等の影響について予めご了承くださいますとともに、寒暖調節ができる服装でお越しください。
- ・試験中に体調不良になった場合は、直ちにその旨を試験委員にお申し出ください。また、試験会場において受験者に発熱や咳等の症状が見受けられる等体調不良の状況にあると試験委員が判断した場合、試験途中であっても受験をお断りする場合があります。
- ・受験者のなかで感染者が判明した場合は、受験申込時にいただいた個人情報を必要に応じて保健所等の公的機関に提供する場合があります。
- ・試験中止の場合は受験料のみ返金いたしますが、それ以外の理由では返金できませんので、あらかじめご了承ください。なお、予定どおり試験を実施した場合においても、感染の拡大状況等を踏まえて自主的に受験を回避されたり、体調不良で欠席されても、受験料の返金は致しかねますのでご了承ください。

●著作権について

試験問題等の著作権は、日本商工会議所に帰属します。